

ZEBとは

「先進的な建築設計によるエネルギー負荷の抑制やパッシブ技術の採用による自然エネルギーの積極的な活用、高効率な設備システムの導入等により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、エネルギー自立度を極力高め、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物」と定義されています。

ZEB実現に寄与する設備には、高性能建材、空調、換気、給湯、照明、昇降機、EMSや太陽光発電設備などがあります。

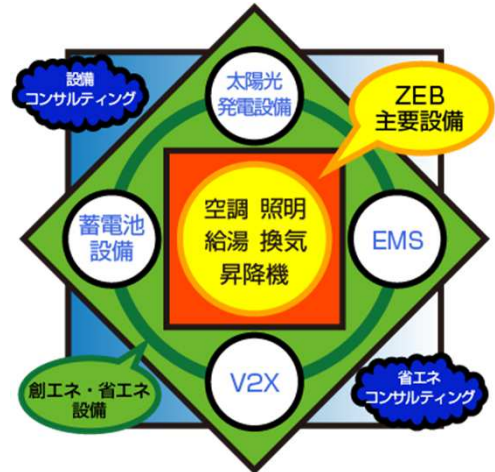
ZEBとは（定性的な定義）

『ZEB』	年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの建築物
Nearly ZEB	『ZEB』に限りなく近い建築物として、ZEB Readyの要件を満たしつつ、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量をゼロに近づけた建築物
ZEB Ready	『ZEB』を見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備えた建築物
ZEB Oriented	ZEB Readyを見据えた建築物として、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備に加え、更なる省エネルギーの実施に向けた措置を講じた建築物

※2019年4月 一般社団法人環境共創イニシアチブ発行『平成31年度 ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）実証事業』抜粋

菱電商事は

ZEBの普及に向け、構成する空調・換気・給湯・照明・昇降機の納入実績に加え、太陽光発電設備やEMSなどの創エネ・省エネ提案を駆使し、ZEBプランナーとして設備と省エネのコンサルティングを行い事業者様のZEBの実現をサポートいたします。



ZEBプランナーとは

「ZEBロードマップ」の意義に基づき、「ZEB設計ガイドライン」や自社が有する「ZEBや省エネ建築物を設計する為の技術や設計知見」を活用して、一般に向けて広くZEB実現に向けた相談窓口を有し、業務支援を行い、その活動を公表するものです。



菱電商事は、一般社団法人環境共創イニシアチブが公募しているZEBプランナーに登録されています。

登録番号：ZEB2019P-00003-C